

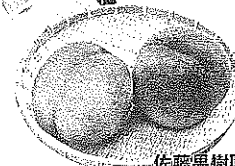
あいあいあい

生活協同組合
COOP あいコープみやぎ
2012年7月23日号

〈発行〉生活協同組合あいコープみやぎ理事会
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出3丁目4番17号
TEL 022-284-7241 FAX 022-284-6973
http://www.walmya.coop



生産者の
佐藤さん



佐藤果樹園

宮城の桃・あかつき

角田市の里山で栽培している桃・あかつきです。除草剤等は使わず、またBM活性水を使うなどして、出来る限り農薬を削減して栽培しました。(宮城県産)

『宮城の桃・あかつき』

「宮城の桃」の出荷が始まります!

今年も地元・「宮城の桃」が出荷される時季がやってきました。角田市の生産者・佐藤準一さんは、BM活性水を活用し、できるだけ農薬を使わない、そしてその分手間隙をかけた栽培方法に取り組んでいます。今年は天候の影響により生育の遅れが心配されましたがなんとか間に合いそうです。夏の日差しをたっぷり浴び、果肉は繊細できめが細かく、果汁が豊富で甘く美味しく育った桃をぜひご利用ください!



総代会報告 VOL.2

日時: 6月21日(木) 9:45~12:00
会場: エル・パルク仙台 ギャラリーホール

～ 活発な意見・質問が出されました。～

6月21日に開催された今年度の通常総代会では、議事の中で、次のような質疑応答と討論がありました。

「組合員から寄せられた被災生産者支援カンパ金のお届け先はどのようになっていますか？」

昨年5月から被災生産者支援カンパを募り、8月までに約900万円となり、地元の6生産者へお届けできました(あいあいあい等で報告済)。その後もカンパ金が集まって約156万円となり、このうち30万円を今年3月にフィリピン・ネグロス島地震で被災したバナナ生産者へ送り、残金126万円はあいコープでプールしています。再度、生産者支援カンパに取り組み、金額を上積みして、生産者へお届けします。

「2011年度は黒字決算になったが、2012年度はもっと剰余を減らして商品価格を下げることはできませんか？」

2011年度の剰余金は様々な経費削減努力の結果、残すことができたものです。あいコープの粗利率は24~25%で、一般の小売りよりも低く設定しており、適正な粗利で運営されています。個々の商品の価格については出来るだけ利用しやすくなるよう見直し努力を続けていきます。

「ジョイケア収支の中の賛助金の賛助先と金額の明細を明らかにしてください。」

理事会で組合員の皆さんにどのようにお知らせするか検討します。(その後の理事会で、組合員の皆さんに配布する「ジョイケア新聞」

7月号の中で賛助先や金額などをご報告することとしました。)
(7月30日号)

「特別企画チラシの中で高額な化粧品などが取り扱われているが、本当に必要なものなのか? あいコープみやぎで取り扱うに相応しいのか? 理事会はどう考えていますか。」

実は理事会の中でも同様の問題提起がされており、議論を進めています。いただいたご意見を踏まえ、「組合員の暮らしに必要なものへ消費を集約する」という3年ビジョンの基本路線に沿って考えていきます。

これに対しては、

「化粧品等の取扱いについては、商品の選択基準は人それぞれであり、中には愛用者もいるのだから、もっと柔軟に考えてもよいのではないか。」というご意見もいただきました。

また「私たちは、放射能被害に苦しむ福島の実産者や、あいコープふくしまの組合員に心を寄せて、もっと支援をしていくべきではないか。」というご意見をいただきました。

この質疑応答・討論の後の採択で、理事会提案のすべての議案を、圧倒的多数の総代の皆さんの賛成で可決承認いただきました。

4号議案「役員選任の件」の可決により発足した第25期理事会は、総代会の中でいただいたご意見ご質問を生かして、今期の活動と事業を進めてまいります。

専務理事 多々良哲

あいコープカレンダー

7月11日現在

2012
キッズスクール
ぼくたちの未来図を描こう
～ 自然と人のくらし体験隊～
※詳細は募集チラシ ホームページをご覧ください!

Wal!祭り
2012
10.28 sun
10:00~15:00
仙台御商センターサンフェスタ
〒981-9351 仙台市宮城野区大森15-3
TEL 022-235-1100 FAX 022-235-1109

「-3」あいコープには「あい」がある
うまいものにも「あい」がある
キーワードは「あい」を探せ!!
生産者の皆さんと組合員と職員の「作り上げる祭り」です。

お問い合わせは: フリーダイヤル
0120-255-044 検索
情報はホームページでもご覧いただけます。

Wa!わ祭り

2012

10月28日(日)

仙台市青葉区 青葉区民センター
主催/あいコープみやぎ
共催/共生会

2012年Wa!わ祭り、のテーマが決まりました!!

あいコープには **あい** がある。
うまいものにも **あい** がある!

「うまいもの」の「うまい」は 食べて美味しいというのはもちろん、職人技の上手いでもあり、旨みを引き出すための技術や原材料へのこだわり、食べる人や使う人への思いから生まれます。あいコープの「あい」は、「I・eye・Love」(自分・目・愛)であり他者を思いやり「被害者にも加害者にもならない暮らし」をするための理念そのものです。

Keyワードは **あい** を探せ!

震災前から変わらないあいコープの「あい」みんなでいっぱい見つけよう。
生産者・職員・そして私たち組合員。みんなで盛り上げていこう祭りです。皆さんの参加をお待ちしております。

2012年Wa!わ祭り実行委員会担当理事 高野 ますみ

生産者つうしん!!

震災後、4度目の石巻でした。昨年の夏から比較すれば、街中は震災前と変わらない日常を取り戻している様に見えました。でも、石巻港に向かうと、そこにはあの日から時間が止まったかの様な風景が、忽然と現れました。一階がぶち抜かれてそのままの家々、かさ上げして1階の舞うテコボコの道。そして、いこうに高さの減らしている30Mものうぶ高く積まれた瓦礫の山...

やとここまで来た。そしてここから。

石巻 高橋徳治商店 新工場へ向けて



おとうぼく揚げが出来るまで。そして今、どれだけの山の人たちが、生きて働いて繋いで。被災地ごと皆さんに助けられていると語る社長。「立ち上がってここで生きて行くには、苦しいのは当たり前。新工場も新作業借金も当たり前。脱原発の事も、今、願わない! 設置する太陽光発電も原発止めようを押し出した。ここからしか、明日は見えない...でも根っこには何か新しい見たいなものがあると。これまでの様々なことに祈り、今を感謝し、明日が見えない人に希望とともに祈る。「新工場は、東松島市の丘の上。12月稼働を目指します。数え切れない壁があっても乗り越えて、思いが強ければ越えてきたしきと出来る!」と新工場の図面を見せて語ってくれた社長の表情には、「やとここまで来た。そしてここから。の明日への強い思いが伝わってきます。震災後、ダンゴで70台とも言われた瓦礫を撤去後、昨年10月に4反ラインで元の場所に復旧しました。そしていよいよ新天地で新工場の建設が始まります。」

理事 吉野 まい

「TPPから食と暮らし、いのちを守るネットワーク宮城」が設立されました。

6月8日、電力ホールで、宮城県内の農協・漁協・森林組合・日専連・生協組合員等に宮城県医師会も加わり、630人の参加で、「TPPから食と暮らし、いのちを守るネットワーク宮城」設立集会在開催されました。

極端な自由貿易協定であるTPP(環太平洋経済連携協定)は、医療制度を改悪させ、雇用を破壊し、経済格差を助長します。そして農林水産業のみならず、地域経済と食の安全・安心、私たちの暮らしに大きな打撃をもたらします。

TPP交渉参加反対の県民世論形成を目指す、たいへん幅広いネットワークが宮城県に生まれました。

生協あいコープみやぎもこれに参加し、共に活動していきます。

専務理事 多々良 哲

報告 広瀬隆氏講演会

6月28日・29日
日本基督教団 仙台青葉教会

こどもたちの命を守るために 福島原発が問うこと

講演で広瀬隆さんは再びの原発事故の可能性を強く訴えていらっしゃいました。六ヶ所再処理工場は、再処理不能状態で、全国から集めた使用済み核燃料で、すでに保管施設が満杯なのはご存知だと思います。そのため六ヶ所に送ることが出来ない使用済み核燃料は、全国の原発施設に保管されています。

使用済み核燃料は核分裂を繰り返して、元のウランの10億倍もの放射線を放ちます。福島第一原発4号機にフォーされている使用済み核燃料は放射線量に支えて 広島原爆の4000倍なのです。4号機建屋はとりわけ真傷が激しく、水が入っている燃料棒がむき出しになると発火してしまいます。今までの事故とは比べ物にならないほどの放射線を放つでしょう。使用済み核燃料棒を抱えている各地の原発はいつでもこのような危険性があります。

今を生きる大人として子どもたちの未来のために現実を直視し、原発を廃炉にするために声を上げ続けていきましょう。

子どもたちの未来のために 脱原発をすすめる委員会 島谷部真紀子